

Generative AI Essentials on AWS

AWS Classroom Training

コース概要

Generative AI Essentials on AWS は、生成 AI に関する予備知識が限られている専門家を対象とした、1 日間のインストラクター主導型トレーニングコースです。このコースでは、責任ある AI の基礎概念を取り上げ、AWS の生成 AI サービス（Amazon Bedrock、Amazon Nova 2、Amazon Bedrock Knowledge Bases、Amazon Bedrock AgentCore）を使用した実践的な経験を提供します。受講者は Amazon Bedrock Guardrails を通じて責任ある AI 原則のハンズオン実装経験を積みます。責任ある AI は全モジュールを通じた基礎テーマとして位置付けられ、倫理原則と技術実装を結び付けます。受講者は AI の基礎理解からソリューションの実装、エージェント AI 機能の探索、セキュリティとガバナンスの考慮事項の理解、プロジェクト計画コンポーネントの説明へと段階的に進みます。コース時間の約 40% はハンズオンラボとデモンストレーションに充てられます。

コースレベル: 基礎

期間: 1 日

アクティビティ

このコースには、プレゼンテーション、ハンズオンラボ、デモンストレーション、グループ演習が含まれます。

コースの目標

このコースでは、以下のことを学習します。

- 責任ある AI の基礎を説明する
- マルチモーダル AI の機能を説明する
- Amazon Bedrock と Amazon Nova 2 を使用して生成 AI ソリューションを実装する
- 検索拡張生成 (RAG) がエージェントを組織のナレッジソースに接続することで AI の応答をどのように強化するかを説明する
- Amazon Bedrock AgentCore の機能を説明する
- Amazon Bedrock Guardrails を使用して責任ある AI のプラクティスを適用する
- セキュリティとガバナンスの考慮事項を説明する
- 生成 AI プロジェクト計画の主要コンポーネントを説明する

対象者

このコースは以下の方を対象としています。

- ビジネスアナリスト
- IT サポート専門家
- マーケティング専門家
- プロダクトマネージャーまたはプロジェクトマネージャー
- 事業部門または IT マネージャー
- セールス専門家

前提条件

- なし - AI または生成 AI の予備知識は不要

コースの概要

モジュール 0: コースの紹介

コースの構成・スケジュール
5 フェーズの学習ジャーニー
責任ある AI の基礎テーマ

モジュール 1: 責任ある AI の基礎

AI の進化: 従来型から生成型へ
責任ある AI の 8 つの側面
責任ある AI に対する AWS のコミットメント

モジュール 2: 生成 AI の紹介

生成 AI の基礎
基盤モデルとエンベディング (Embeddings) の詳細
Amazon Bedrock と Amazon Nova 2 モデル
モデルの比較

モジュール 3: マルチモーダル AI とユースケース

マルチモーダル AI の機能
業界アプリケーションとユースケース
ユースケース評価フレームワーク

モジュール 4: プロンプトエンジニアリングの基礎

プロンプトエンジニアリングの基本
プロンプト戦略

プロンプトセキュリティと攻撃ベクトル

ラボ 1: Amazon Bedrock によるスローガン生成の最適化

モジュール 5: Amazon Bedrock Guardrails による責任ある AI の実装

Amazon Bedrock Guardrails の概要と設定

ラボ 2: Amazon Bedrock Guardrails による責任ある AI 原則の実装

モジュール 6: Amazon Agents の紹介

エージェント AI のコンセプト

Amazon Bedrock の機能

Amazon Bedrock AgentCore の概要

RAG と Knowledge Bases

モジュール 7: セキュリティ、ガバナンス、コンプライアンスの紹介

セキュリティ原則から組織的アカウンタビリティ (Accountability) へ

ガバナンスフレームワーク

コンプライアンス要件

モジュール 8: 生成 AI プロジェクトの実装

プロジェクト計画の基本

ラボ 3: Amazon Bedrock による HR アシスタントの構築

モジュール 9: まとめ

学習ジャーニーの振り返り

次のステップ

Data sheet version: 7/2026